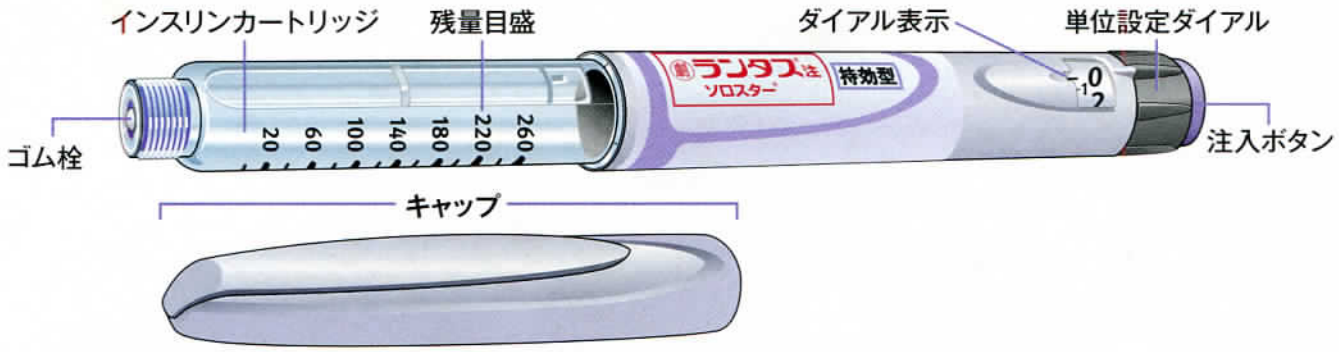
ランタス®注ソロスター®
アピドラ®注ソロスター®の正しい使い方

「ソロスター」はランタス注ソロスターとアピドラ注ソロスターの注入器部分の名称です。

ご使用にあたっては、製品に添付されている取扱説明書をあわせてお読みください。

ランタス注ソロスター、アピドラ注ソロスターは、インスリンカートリッジがすでに注入器にセットされている使い捨てタイプのインスリン製剤です。1～80単位まで1単位きざみで投与量を設定できます。

ランタス®注ソロスター®



アピドラ®注ソロスター®

使い捨て注射針

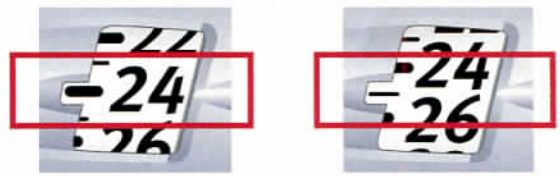
（使い捨て注射針は、ソロスターには付属されていません）

JIS T 3226-2に準拠したA型専用注射針をご使用ください。

ダイアル表示の見方

ソロスターは1単位ずつ、単位設定することができます。

偶数のとき（例:24単位）　奇数のとき（例:25単位）



ご使用にあたってのご注意

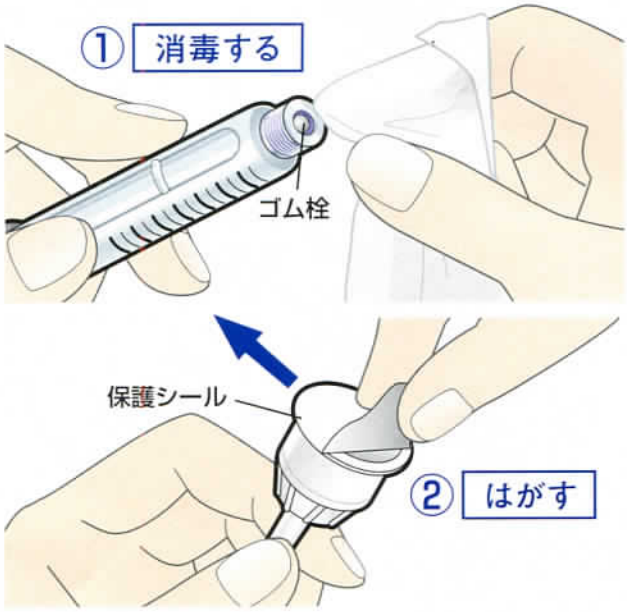
1.注射のたびに毎回新しい注射針を使用してください。
2.本剤は、JIS T 3226-2に準拠したA型専用注射針を用いて使用してください。
3.本剤とA型専用注射針との装着時に液漏れ等の不具合が認められた場合には新しい注射針に取り替えてください。
4.注射の前に必ず空打ちを行ってください。
5.本剤は他の人と共有しないでください。
6.注射の手助けをする場合は、針さし事故や感染に注意してください。
7.破損している場合や正しく機能することが確認できない場合は、決して使用しないでください。
8.万一、紛失したり故障した場合などに備えて、必ず本剤および注射針の予備をお持ちください。

2011年3月作成

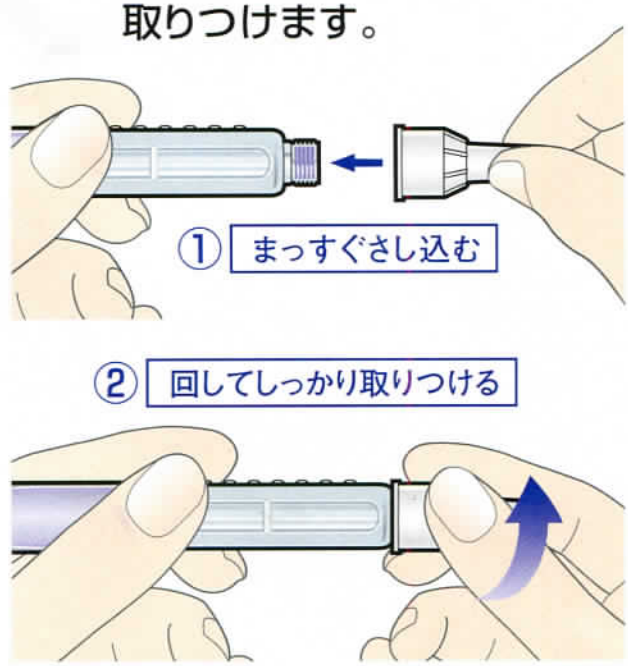
注射針の取りつけ

注射のたびに毎回、新しい注射針を使用してください。

1 キャップをはずし、先端のゴム栓を消毒した後、新しい注射針の保護シールをはがします。



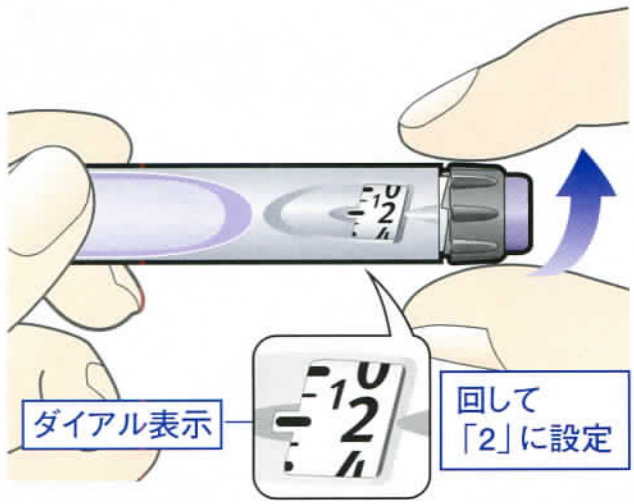
2 ゴム栓に注射針をまっすぐさし込み、回してしっかり取りつけます。



空打ち①

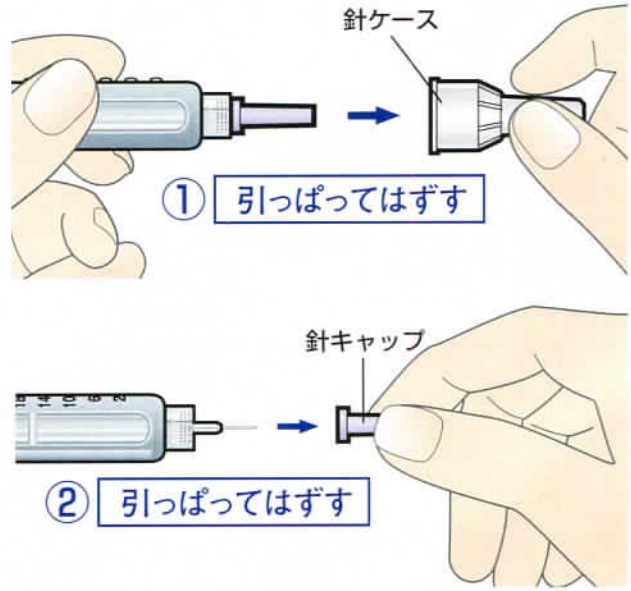
毎回、注射の前に必ず空打ちを行って、インスリンカートリッジ内の気泡を除去し、インスリンが出てくることを確認します。

3 単位設定ダイアルを回し、「2」単位に設定します。



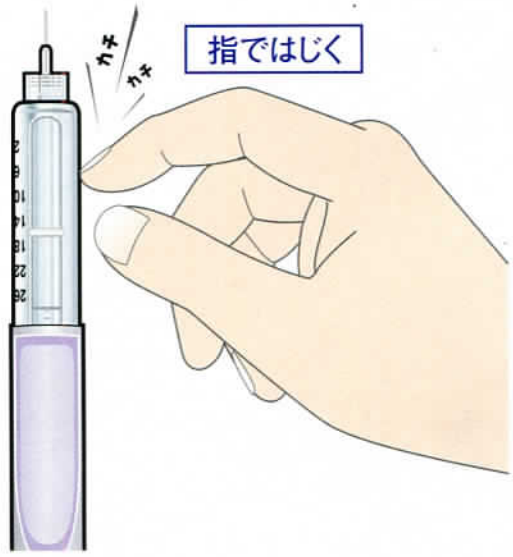
回しすぎた場合は、逆に回す。

4 針ケースと針キャップをまっすぐに引っぱってはずします。

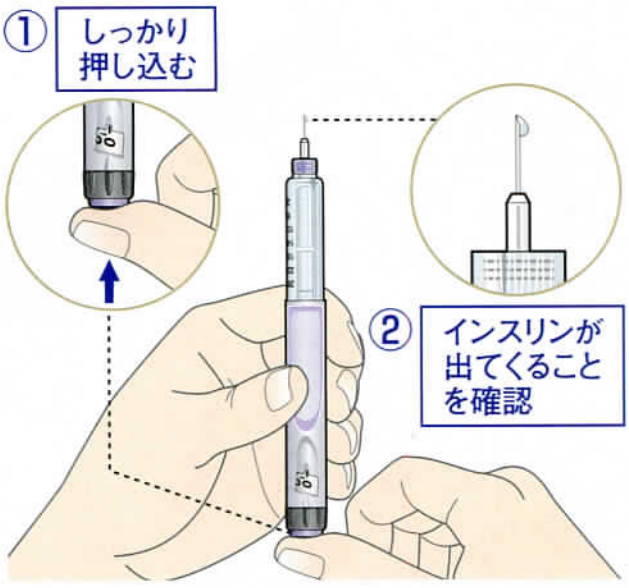


空打ち②

5 針先を上に向けて、インスリンカートリッジを指で軽く数回はじき、気泡を上部に集めます。



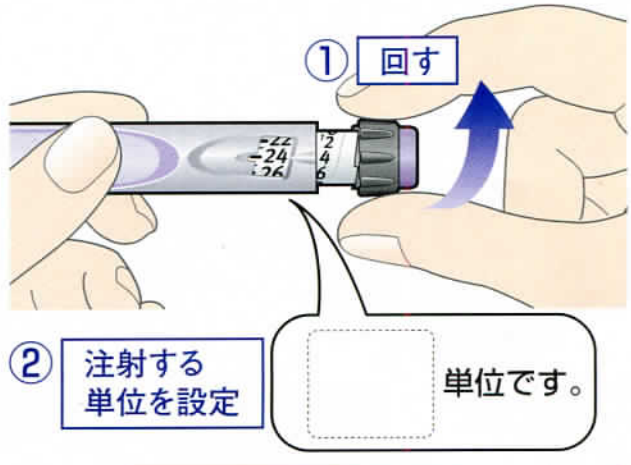
6 注入ボタンをしっかり押し込み、針先からインスリンが出てくることを確認します。



単位の設定

7 ダイアル表示が「0」になっていることを確認します。

8 単位設定ダイアルを回して、注射する単位を設定します。

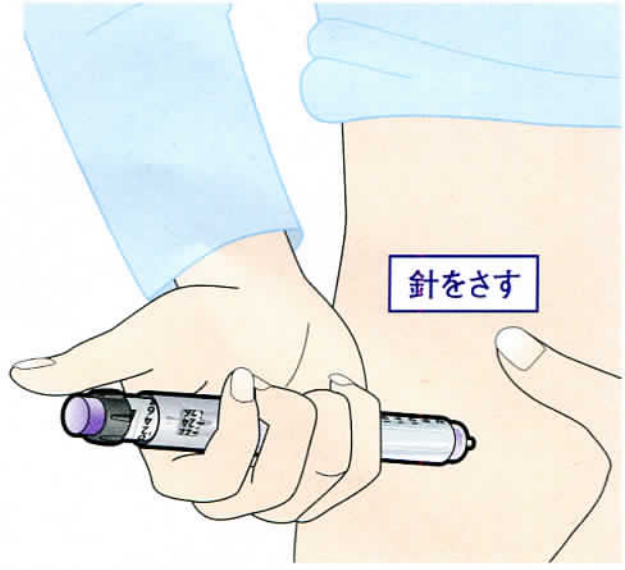


単位設定ダイアルが回らない場合は、残量が不足しているので6ページの「こんなときは4」を参照してください。

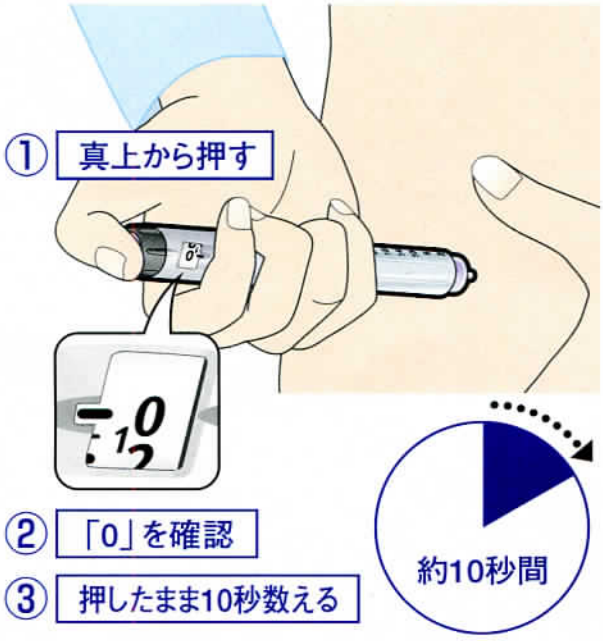
注射

9 注射する部位を消毒用アルコール綿で消毒します。

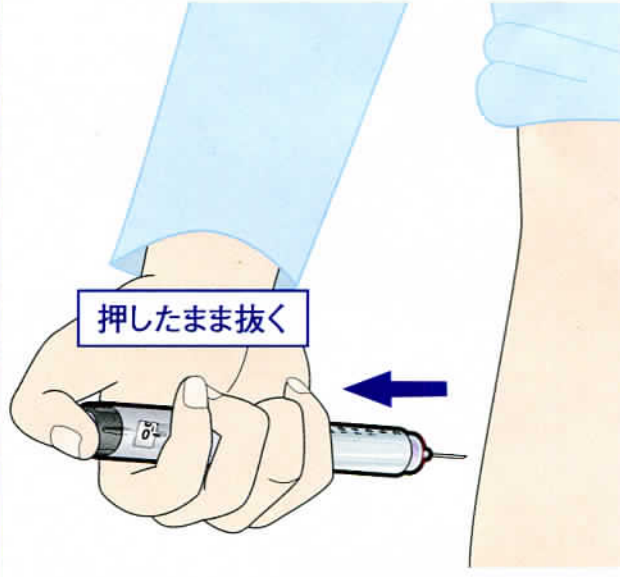
10 皮膚に注射針をさします。



11 注入ボタンを真上からダイアル表示が「0」になるまで押し込み、そのまま押した状態で10秒数えます。



12 注入ボタンを押したまま注射針を抜きます。

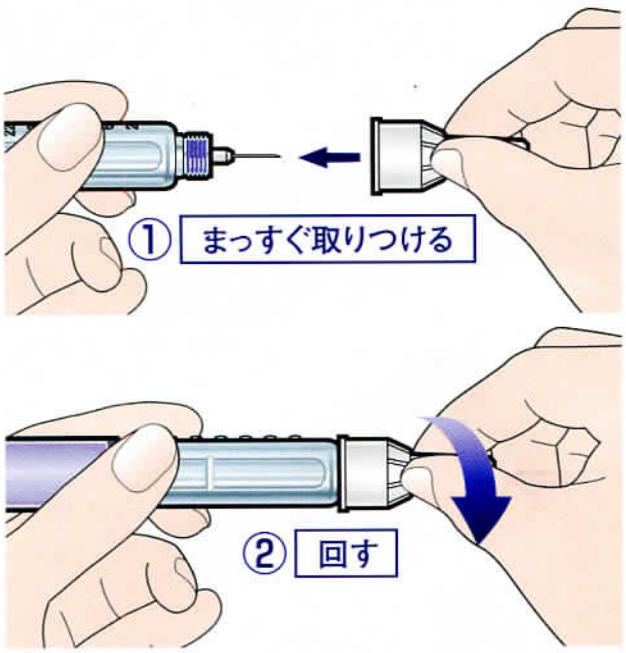


裏面に続く

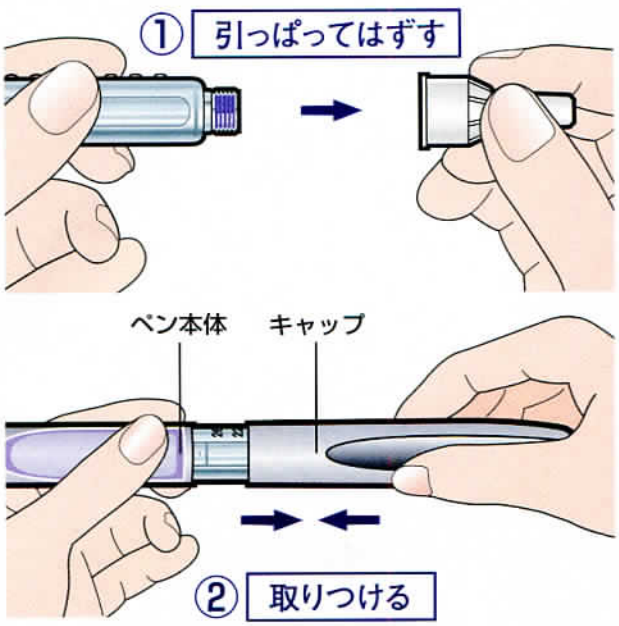
後かたづけ

使用済みの注射針および使用済みのソロスターは、主治医の指示に従い、危険のないように廃棄します。

13 針ケースを注射針にまっすぐ取りつけ、回します。



14 ペン本体から注射針を取りはずした後、キャップをします。



保管とお手入れ

- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 使用中の本剤は涼しいところで保管または携帯してください。
  ほこりやゴミが付着しないよう注意してください。直射日光の当たる場所、湿気の多い場所や極端に低温または高温になる場所は避けて保管してください。
- 未使用の本剤は、冷蔵庫（2～8℃）に保管し、凍結させないでください。
- ソロスターの汚れは、よく水をしぼったやわらかい布でふき取ってください。水につけたりしないでください。
- 使いはじめて4週間を過ぎた本剤は使用しないでください。

低血糖時の対処方法

薬物療法を行っているときは、低血糖を起こすことがありますので、注意してください。

- 低血糖の原因（インスリン注射をしている場合）
  - **インスリン**　決められた量や時間を守っていますか？
  - **食　　事**　注射してから食事までの時間があきすぎていませんか？
  - **運　　動**　いつもより激しい運動をしたり、長く運動していませんか？
- 低血糖の主な症状
  - 脱力感 ●不安感 ●吐き気 ●頭が重い ●けいれん ●イライラ ●よく見えない ●体がだるい ●空腹感 ●ふるえ ●冷や汗 ●頭が痛い ●生あくび ●動　悸 ●ボーッとする ●物が二重に見える など

  ※個人差はありますが、自分の症状をよく知っておきましょう。
- 低血糖のサインが出たら

  万一、注射後、低血糖症状が出たら、ただちに糖分の多い食品を摂ってください。糖分の多い食品：角砂糖、分包シュガー、ジュース（無糖でないもの）

  ●アカルボース（製品名：グルコバイ等）、ボグリボース（製品名：ベイスン等）、ミグリトール（製品名：セイブル）を併用している場合は、砂糖は不適切です。必ずブドウ糖を摂ってください。

  ※具体的な食品の種類や量は、主治医の指示に従ってください。

薬物療法を中止せず、必ず主治医に相談してください。

こんなときは？

	トラブル	考えられる理由	対処方法
1	注射針を装着できない。	注射針(ゴム栓にささる側の針)が曲がっていませんか?	新しい注射針に交換し、正しく取りつけてください。
2	インスリンカートリッジのゴム栓が異常に膨らんでいる。	注射針をつけずに、単位設定して注入ボタンを押しませんでしたか?	注射針を正しく取りつけた後、空打ちを行い、針先からインスリンが出てくることを確認してください。
3	単位設定ダイアルが固くて動きにくい、あるいは動かない。	注射針をつけずに単位設定を行い、注入ボタンを押しませんでしたか?	注射針を正しく取りつけた後、空打ちを行い、針先からインスリンが出てくることを確認してください。
4	注射する単位が設定できない。	インスリンカートリッジ内のインスリンが不足していませんか?	ソロスターは残量以上の単位を設定することができません。 下記の①または②のいずれかで対処してください。 ①ソロスターを新しいものに交換し、空打ちした後、注射する単位を設定し、注射してください。 ②残量分を注射した後、ソロスターを新しいものに交換し、空打ちした後、不足分を追加で注射してください。
5	注入ボタンが押しにくい(押せない)。	注入ボタンを斜めから押していませんか?	注入ボタンを上からまっすぐに押し込んでください。
		注入ボタンを押し込む際に、単位設定ダイアルの側面に指が触れていませんか?	注入ボタンを押し込む際に、単位設定ダイアルの側面に指が触れないようにしてください。
6	インスリンが出ない。	注射針がつまったり、曲がったりしていませんか?	新しい注射針に交換し、正しく取りつけてください。
		インスリンカートリッジの中に気泡がはいっていませんか?	気泡がなくなり、インスリンが出てくるまで、繰り返し空打ちを行ってください。 空打ちの操作を行っても小さな気泡が残ることがありますが、インスリンが出ることを確認できれば、わずかに気泡が残っていても、インスリンの注射量に影響はありません。
7	注射して皮膚から注射針を抜いたとき、針先からインスリンがもれる。	注射針を抜くのが早すぎませんか?	注射した後、注入ボタンを押したまま約10秒待ってから注射針を抜いてください。
8	インスリンカートリッジ内の気泡が多い。	注射針を装着したまま保管していませんか?	注射が終わったら、必ず注射針を取りはずしてください。注射針を毎回取りはずしているにもかかわらず、インスリンカートリッジ内に気泡が多くある場合には、インスリンカートリッジがひび割れしている可能性がありますので、新しいソロスターに交換してください。

サノフィ・アベンティス 糖尿病関連医療機器サポートダイアル

操作方法を24時間365日サポート

オプチコール24

0120-49-7010 ヨクナレ

ソロスターの操作方法に関するご質問に、専任のスタッフが24時間365日、いつでもサポートします。わからないことや困ったことがある場合は、ご連絡ください。

製造販売：サノフィ・アベンティス株式会社

〒163-1488 東京都新宿区西新宿三丁目20番2

R100 PRINTED WITH SOY INK

この印刷物は古紙配合率100%の再生紙を使用し、大豆油インキで印刷しています

SOL001B JP.SOL.11.03.04